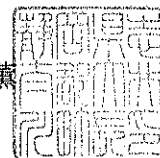




大建第 41-1 号  
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 様

大井川町長 池 谷 薫



中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

平素は、大井川町内の道路整備につきましては格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件について別紙の通り回答しますので、宜しくお願いいたします。

## 中期的な計画にあたっての意見について（回答）

大井川町内の道路整備状況をみると、国道150号バイパス、志太中央幹線が整備されつつあり、一級河川大井川で隔てていた東西圏域を結ぶ主要幹線となります。又、南北道路として都市計画道路の藤枝駅吉永線が完成しつつあります。これらの主要幹線は、国庫補助事業により、県や町が事業主体となり進めているもので、今後ご支援を賜りたく願申し上げます。

さて、近隣に目を向けると、富士山静岡空港の開港が控えております。一方、海に目を向けると、大井川港と松崎港を結ぶ航路が地域再生事業（内閣府の認可）により着々と整備され24年度の完成を目指しています。両港の客船岸壁等が整備されることにより、当町と松崎町とは1時間で結ぶ対岸の町となり、更に伊豆の尾根の縦貫道が海路と接続される事により、静岡空港と伊豆を結ぶことができます。

遠くの町が隣町となり、人の交流が地域経済の活性化に繋がります。これは国が道筋をつけてくれた賜物であり、地域として大いなる期待を寄せているところでもあります。

静岡空港が開港して、そして吉田、焼津インター間にスマートインターも整備され大井川港から15分で静岡空港に到着します。

中国、韓国から直行便が入る。駿河湾から富士山を見たい、温泉でゆっくりしたい、クルージングによる豊かな景色は、旅人の心を癒し、満喫できるものと思います。

この夢は近くにあります。これを実現していくには、大井川町と松崎町を結ぶ海路を「国道」として認定していただくことが必要です。

国道としての旗揚げは、夢に向かっていく「踏み分け道」を印したもので、地域はこれに習い力強く前進していく事を確信し、ここに要望いたします。

平成19年4月27日

大井川町長 池 谷 薫